

店舗名の看板

鈴木陽介 (0311137)

上崎拓人 (0311127)

調査日

11月7日

〈中央通り〉

〈晴海通り〉

日中。暗くなる前に。

〈調査法〉

- ① 中央／晴海通りに面した各種店舗が掲示している看板を写真に収める。
接写が可能なものは接写で、接写が不可能な場合は、出来る限りの望遠、もしくは店舗の反対側からアップでの撮影。看板が複数ある場合は、1枚ずつの撮影。
- ② ハイブランドとデイリーユースの看板の違い、それぞれの店舗が看板に施している工夫、看板の使用言語や優先順位など、気付いた事、等々メモする。
- ③ 撮った写真を整理する。ファイル名はなるべく分かりやすいように。
(例；店名____看板____1 J)
- ④ 個人経営の店舗看板には、特に注意する。大型店舗には無い独自の工夫が為されている場合あり。

〈調査票〉

- ① 店舗ごとに撮影し、調査票を埋める。複数当て嵌まる場合は、出来る限りのチェック。
- ② 何か自分で気付いた事があれば、必ずメモをとる。
- ③ 店舗名・店舗場所・調査日・調査者氏名は必ず明記する（出来る限り詳しく）。

〈定義〉

店舗名が書かれずとも、それだけで何の店かある程度分かるように示されているものは、調査対象の看板とみなす。

()

ブランド名 ()
()

商品名 ()
()

その他 ()
()

④ 使用言語

⇒複数の言語が使用されている場合、判断した優先順位を () の中に書き込む。

順位判断は①字の大きさ、②配列順 (上から順に)

日 () 英 () 中・繁体 () 中・簡体 () 仏 ()
独 () 伊 () その他 ()